

---

## ■ Teams Connectの正式リリース時期と現在(6/8)のロードマップ

---

谷津 美羽 Microsoft 365 アンバサダー  
マネージャー : 大山 幸浩 | v-yooyama@microsoft.com

### ■ 回答 1 と 2

以下がプレビュー版としてリリースされたロードマップ情報となります。

URL : <https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/roadmap?searchterms=70766>

正式版につきましては、リリース予定や時期、その他公開情報等、現段階でご案内可能な情報がございません。せっかくお問い合わせいただいたにも関わらず、ご案内できない状態で大変恐縮です。

### ■ 補足

展開済みであるプレビュー版であれば情報がございます。

すでにご存じかもしれませんが、念のため Teams Connectの利用に必要な設定についておまとめいたします。

---

## ◇ 要件 について

---

※ 外部アクセスユーザーの招待には先方テナント側での設定も必要となって参りますため、ご留意いただきたく存じます。

弊社公開情報をお調べしたところ「Teams Connect」の利用につきましては、Teams 管理センターにて共有チャネル設定を有効化したのち、Azure AD のクロス テナント アクセス設定を構成する必要があることを確認しております。

また、Azure AD の操作に関しましては弊社公開情報をもとにご案内させていただいております。

※ Azure ADに関する詳細な内容につきましてご質問がございました場合、別途専任担当からのご案内が必要となる可能性がございますのであらかじめご承知おきますようお願い申し上げます。

---

## ◇ 1. 共有チャンネル設定を有効化する

---

谷津 美羽 Microsoft 365 アンバサダー  
マネージャー : 大山 幸浩 | v-yooyama@microsoft.com

作成済みのサイト コレクションを作成する方法として、サイトをテンプレート化していただき、移動元にテンプレートを複製していただく方法がございます。

1. Teams 管理センターにて [チーム] を展開し、[Teams ポリシー] を選択します。
2. 共有チャンネルを有効にするポリシーを選択し、[編集] を選択します。
3. 有効にするオプションを選択します。
  - ・ チーム所有者が共有チャンネルを作成できるようにするには、[共有チャンネルを作成] を "オン" にします。
  - ・ チーム所有者が組織外のユーザーと共有チャンネルを共有できるようにするには、[外部ユーザーを共有チャンネルに招待する] を "オン" にします。
  - ・ ユーザーが他の組織の共有チャンネルへの招待を受けられることができるようにするには、[外部共有チャンネルに参加する] を "オン" にします。
4. [適用] を選択します。

## ◇ 2. Azure AD で共有チャンネルに参加させる組織を追加する

谷津 美羽 Microsoft 365 アンバサダー  
マネージャー : 大山 幸浩 | v-yooyama@microsoft.com

1. 全体管理者またはセキュリティ管理者のアカウントを使用して、Azure Active Directory にサインインします。
2. [外部 ID (External Identities)] を選択し、[クロス テナント アクセス設定 (プレビュー)] を選択します。
3. [組織の設定] を選択します。
4. [ + 組織の追加] を選択します。
5. [組織の追加] ウィンドウで、組織の完全なドメイン名 (またはテナント ID) を入力します。
6. 検索結果から組織を選択して、[追加] を選択します。
7. 組織が [組織設定] リストに表示されます。この時点で、この組織のすべてのアクセス設定は既定の設定から継承されます。  
※ 表示されない場合は検索欄で "クロス" で検索してください。

以上の操作をもちまして自テナント側における、"外部アクセスユーザーを共有チャンネルへ招待するために必要な設定" は完了です。  
上記の操作完了後に、Azure AD へ追加した各テナントへ、お客様側から "送信設定を構成する" の手順実施をご依頼くださいますようお願いいたします。

## &lt;公開情報&gt;

Title : B2B コラボレーションのためにクロステナント アクセス設定を構成する (プレビュー) - 送信アクセス設定を変更する -

URL : <https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/active-directory/external-identities/cross-tenant-access-settings-b2b-collaboration#modify-outbound-access-settings>

Title : B2B 直接接続の概要 (プレビュー)

URL : <https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/active-directory/external-identities/b2b-direct-connect-overview>

----- 一部抜粋 -----

**重要**

B2B 直接接続は、両方の組織で他方の組織との相互のアクセスが許可している場合にのみ可能になります。たとえば、Contoso が Fabrikam からの受信 B2B 直接接続を許可することはできますが、Fabrikam でも Contoso との送信 B2B 直接接続を有効にするまで、共有はできません。そのため、外部組織の管理者と連携して、クロステナント アクセス設定で共有が許可されるようにする必要があります。

B2B 直接接続では、B2B 直接接続を有効にしたユーザーのデータの共有の制限が有効になっているため、この相互の合意が重要となります。

----- ここまで -----

---

## ◆ 設定手順 について

---

ご利用いただくためには、Teams パブリック プレビューを有効にいただく必要がございます。  
以下に手順をご案内いたします。

谷津 美羽 Microsoft 365 アンバサダー  
マネージャー : 大山 幸浩 | v-yooyama@microsoft.com

---

### ・一部のユーザーに パブリック プレビュー機能を有効にする場合

---

#### 【手順】

1. 管理者権限を持つアカウントにて、Microsoft Teams 管理センター (<https://admin.teams.microsoft.com>) にサインインします。
2. 左側の [チーム] - [Teams の更新ポリシー] の順にクリックします。
3. [+追加] をクリックします。
4. 任意のポリシー名を入力し、"プレビュー機能を表示" を [有効] を選択し、[適用] をクリックします。
5. ポリシーの一覧の画面にて、作成したポリシーを選択するとチェックマークが付いた状態になるので、上部の [Assign User] をクリックします。
6. 適用したいユーザーを検索して追加し、[適用] をクリックします。

※ 設定の反映にはお時間を要する場合がございます。

---

**・ 組織全体に パブリックプレビュー機能を有効にする場合**

---

谷津 美羽 Microsoft 365 アンバサダー  
マネージャー : 大山 幸浩 | v-yooyama@microsoft.com

**【手順】**

1. 管理者権限を持つアカウントにて、Microsoft Teams 管理センター (<https://admin.teams.microsoft.com>) にサインインします。
2. 左側の [チーム] - [Teams の更新ポリシー] の順にクリックします。
3. [グローバル] をクリックします。
4. "プレビュー機能を表示" を [有効] を選択し、[適用] をクリックします。  
※ 設定の反映にはお時間を要する場合がございます。

**<参考情報>**

Title : 更新ポリシーを設定する

URL : <https://docs.microsoft.com/ja-jp/microsoftteams/public-preview-doc-updates#set-the-update-policy>

“プレビュー機能を表示” を “有効” にしたポリシーを割り当てたユーザーは、Teams クライアントを起動し、アイコン横の [...] - [情報] に [パブリックプレビュー] の 項目が追加されます。こちらをクリックすると [パブリックプレビューに切り替える] と表示されますため、クリックし本機能を有効化していただきますようお願いいたします。Teams パブリックプレビューを有効にしているチーム所有者は、チャンネルの作成時に共有チャンネルを追加のチャンネルタイプとして表示されることを確認しております。